

教科（科目）	地理歴史（日本史探究）	単位数	4単位	学年（コース）	選択
使用教科書	『高校日本史』（山川出版社）				
副教材等	なし				

1 学習目標

我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

2 指導の重点

就職希望者が大多数という実態から
 ①世界的な広い視点から日本を捉えて、現代につながる近現代の基本的な歴史を理解させることを目指す。
 ②歴史に関する基本的な諸事情についての理解を通して、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めることを目指す。

3 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようとしている。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論することができる。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。

4 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行う。			
	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解している。 諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察することができる。 歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとしている。 多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。
評価方法	以上の観点を踏まえ、 ・ペーパーテストの分析 ・観察、表現の観察 ・授業プリントや課題などの提出物などの内容の確認などから、評価する。	以上の観点を踏まえ、 ・ペーパーテストの分析 ・授業中の発言などの観察 ・授業プリントや課題などの提出物などの内容の確認	以上の観点を踏まえ、 ・授業中の発言などの観察 ・授業プリントや課題などの提出物などの内容の確認などから、評価する。

5 学習計画

月	単元名	学習活動（指導内容）	時間	評価の観点	評価方法

4	第1章日本文化のあけぼの 第2章古墳とヤマト政権	<ul style="list-style-type: none"> 文化の始まり、農耕の開始について学ぶ 古墳文化の展開について学ぶ 	12	ab bc abc	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
5	第2章古墳とヤマト政権 第3章律令国家の形成 第4章貴族政治の展開	<ul style="list-style-type: none"> 飛鳥の朝廷について学ぶ 律令国家への道、平城京の時代、律令国家の文化、律令国家の変容について学ぶ。 摂関政治、国風文化について学ぶ 	14	ab bc abc	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
6	第4章貴族政治の展開 第5章院政と武士の進出 第6章武家政権の成立	<ul style="list-style-type: none"> 荘園の発達と武士団の成長について学ぶ 院政の始まり、院政と平氏政権について学ぶ 鎌倉幕府の成立と展開について学ぶ 	12	ab bc abc	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
	前期中間考査		1	ab	ペーパーテスト
	第6章武家政権の成立	<ul style="list-style-type: none"> モンゴル襲来と幕府の衰退について学ぶ 	2	ab bc abc	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
7	第6章武家政権の成立 第7章武家社会の成長	<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉文化について学ぶ 室町幕府の成立、下剋上の社会、室町文化、戦国の動乱について学ぶ 	14	ab bc abc	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
9	第8章近世の幕開け 第9章幕藩体制の成立と展開	<ul style="list-style-type: none"> 天下人の登場、豊臣政権と桃山文化について学ぶ 江戸幕府の成立、江戸初期の外交、幕政の安定と文化について学ぶ 	14	ab bc abc	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
	前期期末考査		1	ab	ペーパーテスト
10	第9章幕藩体制の成立と展開 第10章幕藩体制の動揺	<ul style="list-style-type: none"> 経済の発展、元禄文化について学ぶ 幕政の改革と宝暦・天明期の文化、江戸幕府の衰退、化政文化について学ぶ 	14	ab bc abc	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
11	第11章近世から近代へ 第12章近代国家の成立	<ul style="list-style-type: none"> 開国とその影響、幕府の滅亡と新政府の発足について学ぶ 明治維新、立憲国家の成立について学ぶ 	14	ab bc abc	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
	後期中間考査		1	ab	ペーパーテスト
12	第13章近代国家の展開と国際関係 第14章近代の産業と生活	<ul style="list-style-type: none"> 大陸政策の展開、第一次世界大戦と日本、ワシントン体制について学ぶ 近代産業の発展、近代の文化、市民生活の変容と大衆文化について学ぶ 	14	ab bc abc	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
1	第15章恐慌と第二次世界大戦 第16章現代の世界と日本	<ul style="list-style-type: none"> 恐慌の時代、軍部の台頭、第二次世界大戦について学ぶ 占領下の改革と主権の回復について学ぶ 	14	ab bc abc	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)

2	第16章現代の世界と日本	55年体制と高度経済成長、現代の情勢について学ぶ	12	ab	ワークシート (記述の点検・確認)
	bc			振り返り (記述の点検・確認)	
	後期期末考査		1	ab	ペーパーテスト (確認問題 (記述の点検・確認))

計 140 時間 (50 分授業)

6 課題・提出物等

- ・毎回の授業でワークシートを配布し、授業の最後に提出してもらい、取り組み状況などを確認していきます。
- ・単元の終わりには、振り返りをまとめてもらい、この単元で学んだことを確認してもらいます。
- ・定期的に確認問題に取り組んでももらいます。理解の確認のきっかけにします。
- ・授業の取り組み状況や提出状況などすべての取り組みを評価していきます。

7 担当者からの一言

- ・教科書と筆記用具を必ず毎時間用意してくる。歴史を学ぶことで広い視野を持ち、様々な事象を多面的・多角的に考えることが出来るように学びを深め、その時代の人びとの思いを知りましょう。